

地域分析レポート

【中国・潮流】明暗分かれる地域経済

2017 年 8 月 25 日

ジェトロ 青島事務所長

佐藤 秀二

「まだら模様」と表現されることの多い中国経済。周りを見回しても、確かに明暗が分かれているのを肌で感じる人が多い。

山東省青島市は 2016 年に域内総生産（GRP）が初めて 1 兆元を超えた。中国の都市でいわゆる「1 兆元クラブ」のメンバーは現在、四つの直轄市を含む 12 都市（上海市、北京市、広東省広州市、深圳市、天津市、重慶市、江蘇省蘇州市、湖北省武漢市、四川省成都市、浙江省杭州市、江蘇省南京市、青島市）となっている。上海市は市別で 2006 年に初めて GRP が 1 兆元を超え、2016 年には 2 兆 7,466 億元となっている（表）。

表：各都市のGRP

都市名	2016年のGRP	GRP1兆元を超えた年	都市等級
上海	27,466	2006年	直轄市
北京	24,899	2008年	直轄市
広州	19,611	2010年	広東省省都
深圳	19,493	2011年	経済特区
天津	17,855	2011年	直轄市
重慶	17,559	2011年	直轄市
蘇州	15,400	2011年	江蘇省地方都市
武漢	11,913	2014年	湖北省省都
成都	12,170	2014年	四川省省都
杭州	11,050	2015年	浙江省省都
南京	10,503	2016年	江蘇省省都
青島	10,011	2016年	山東省副省級都市

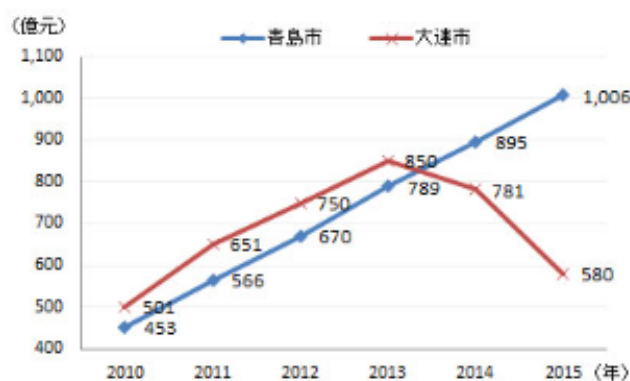
出所：各都市統計データを基に作成

青島市では地下鉄が 2015 年末に開通、2016 年末には市街地へと延伸し、現在 16 路線が計画され、今後次々と開通が予定されていることもあり、それに合わせ青島市内の商業エリアも変化している。また、青島市郊外の膠州市（青島市の県級市）に建設中の新空港は、北京

首都国際空港、上海浦東国際空港と肩を並べる規模となり、現在の青島流亭国際空港に代わり 2019 年から利用開始となる計画であるなど、勢いを感じる。

一方、青島市と比べられることの多いのが大連市である。2000 年時点での GRP は、青島市の 1,191 億元に対し、大連市は 1,062 億元と近い位置にあった。大連市は青島市と同様に省都ではないものの、いち早く外資誘致に取り組み、また日本との距離が近いこともあり、輸出加工型の日系企業が多く進出しているなど、青島市との共通点も多い。外資企業の誘致数では青島市の 6,575 社（2017 年 7 月）に対し、大連市は 1 万 8,574 社（2016 年末時点）である。しかし、近年は中国東北部の経済低迷を受け、特に 2013 年以降は徐々に差が開いている。大連市の 2015 年の GRP は 7,732 億元と、1 兆元到達はいまだ視野に入っていない。両市の税収（公共財政収入）を比較すると、この差が顕著に現れている（図）。

図：青島市と大連市の公共財政収入の比較



出所：「青島統計年鑑2016」「大連統計年鑑2016」を基に作成

青島市は 1 兆元クラブ入りを果たし、次の目標は国家中心都市の指定である。国家中心都市は 4 直轄市に加え広州市と成都市の 6 都市のみが指定されている。国家中心都市に選定されれば、より多くの財政が投入されることになり、さらなる発展へとつながるだろう。



執筆者紹介

ジェトロ 青島事務所長

佐藤 秀二（さとう しゅうじ）

1995年に日本貿易振興会入会。鹿児島貿易情報センター、財団法人交流協会台北事務所出向、海外調査部中国北アジア課、秋田貿易情報センター（所長）などを経て、2013年より現職。

日本貿易振興機構（ジェトロ）発行

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
アーケ森ビル 6階
Tel: 03-3582-5511

お問合せは
海外調査部 海外調査計画課 出版班まで

Tel: 03-3582-3518
E-mail: SENSOR@jetro.go.jp

「ジェトロセンサー」の著作権はジェトロに帰属します。記事、図表の無題での転載、再配信、掲示板やイントラネットへの掲載等はお断りします。
「ジェトロセンサー」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご利用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、「ジェトロセンサー」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。